

JBL4350A の音質向上(1) —パワーリベラメンテの効果(1)—

1. 始めに

JBL4350A の音質向上については、スピーカーリベラメンテの導入で顕著な効果を上げたことは報告済みです。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2013/11/スピーカーリベラメンテの試聴 1HP 収載 1.pdf>

その後 USB リベラメンテ、アクションパッドやノイズフィルターの ES-OT4 などの効果も期待していましたが、きちんと評価をしてきていませんでした。今回、パワーリベラメンテの導入に際して、JBL4350A の音質向上について系統的に検討していくことにしました。

すなわち、パワーリベラメンテの効果については、サブシステムの EMI モニター以外、主として 300B シングル駆動の FAL C90EXW での効果を報告してきました。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2013/11/d6129598819f13a9ef0b2a427bf471fe.pdf>

今回、パワーリベラメンテ導入以後 JBL4350A がどう変わっているか、確認していませんでしたので JBL4350A での試聴を行いました。

2. JBL4350A のシステムにおけるパワーリベラメンテ給電の試聴

JBL4350A のシステムにおいては、アナログの入力系、デジタル系の入力およびしなの音蔵のプリアンプ以外のチャンネルデバイダーとマルチアンプのパワーアンプ 3 系列にはパワーリベラメンテによる給電は行われていません。

この状態で、今回はアナログ系の試聴を行いました。プレイヤーはガラード 401 でカートリッジは EMT の XSD-15、フォノイコは iPhono の L/R 独立 2 台使用です。なお、iPhono はインフラノイズの防振台とアクションパッドを敷いており、ガラード 401 のターンテーブルシートはアクションパッドで製作したものですので、アナログ系とプリアンプへのパワーリベラメンテ給電の効果に加えて、これらの効果も併せて聴くことになります。

3. JBL4350A のシステムにおけるパワーリベラメンテ給電の試聴結果

iPhono の L/R 独立 2 台使用、iPhono へのインフラノイズの防振台とアクションパッドの使用などの効果も合わさってのこととと思われますが、JBL4350A とは思えないほどの弦の艶や音の溶け合いが出てきていることが分かりました。クラシックは苦

手と思われている JBL でバロックアンサンブルや、チェロやヴァイオリンのソロも十分楽しめます。

4. まとめ

パワーリバメンテ給電の効果に加えて iPhono の L/R 独立 2 台使用、iPhono へのインフラノイズの防振台とアクションパッドの使用などの効果が合わさって、**JBL4350A** とは思えないほどの効果を認め、**JBL4350A** でも十分アナログのクラシックが楽しめる水準になっていることが分かりました。

以上